

年間指導計画案 3 学期制 標準案 = 詳細 第 6 学年 1 学期

月	テーマ	題材	小題材	時間	主な活動（★）と指導（●）	目標	評価の観点（ 関・意・態 創・工 技能 知・理）	教材・教具
4 月	くふうして、生活にいかそう	①くふうしよう 朝の生活 (10 時間)	①生活時間を 見直そう	1	★1 日の生活時間を調べ、見直す。 ●何のために、どのように時間を使っているか見直していくようにする。	○生活時間を見直し、朝の生活の仕方や、家族とのふれ合いの時間を工夫することができるようにする。	○自分や家族の生活時間を調べたり、見直したりして、家族と共に協力したりしようとしている。関・意・態 自分の生活時間の使い方を見直し、有効な使い方を考えたり、自分なりに工夫をしている。創・工	・朝の生活場面の図や写真・ビデオなど ・生活時間表 ・夜の生活時間の図や写真 ・食品実物見本 ・食品の表示やマークの拡大図 ・フライパンの扱い図 ・料理例（図・カード・写真） ・調理器具・用具・食器 ・指導書資料編
			②共に過ごす時間をつくろう	1	★家族と共に過ごす時間や朝の生活時間を工夫する。 ●家庭環境に十分配慮しながらそれぞれの工夫を認めていくようにする。	○朝食に合う簡単なおかずを考え計画を立てることができる。	○朝食に関心をもち、簡単なおかずを調理しようとしている。関・意・態 ○いため方に関心をもち、材料や目的に応じた調理をしようとしている。関・意・態	
			③朝食を考えよう	8	★栄養のバランスがとれた朝食のおかずを考える。 ●ごはんのみそしる、またはパンと飲み物に合ったおかずを考え、栄養のバランスがとれているか確認していくようにする。 ★朝食のおかずづくりの計画を立て、必要な材料を準備する。 ●材料の買い方、選び方、保存の仕方を調べ、実習に生かすようにする。 ★（フライパンを安全に使って）朝食のおかずを調理する。 ●油でいためる調理のよさや注意点がわかり、フライパンのあとしまつができるようにする。	○いためる調理がわかり、簡単なおかずを作ることができる。	○朝食に合う簡単なおかずを工夫している。創・工 ○いためる調理法で、朝食に合うおかずを作ることができる。技能 ○いためる調理法について理解している。知・理	
5 月		②きれいにしよう クリーン大作戦 (5 時間)	①身の回りのよごれを調べてみよう	1	★どんなところにどんなよごれがあるか調べる。 ●生活の仕方や場所により、よごれの種類やよごれ方がちがうことに気づくようにする。	住まい方に関心をもち、工夫してそうじができる。 ○ごみの始末や不用品の活用の仕方を工夫し、環境を考えた生活の仕方がわかる。	○そうじに関心をもち、身の回りを快適に整えようとしている。関・意・態 ○よごれの種類やよごれ方に合うそうじの仕方について考えたり、自分なりに工夫している。創・工	・観察カード ・虫メガネ・デジタルカメラ ・セロハンテープ ・計画カード ・そうじの仕方・工夫の掲示資料 ・そうじ用具 ・洗剤 ・社会科ごみ関連資料 ・リサイクル・リユースした物につけられるマークなど
			②そうじをしてきれいにしよう	2	★身近な場所のよごれに合ったそうじの仕方を考え、発表する。 ●そうじの方法や手順について調べたり、工夫について話し合うようにする。		○よごれの種類やよごれ方に合うそうじをすることができる。技能 ○よごれの種類やよごれ方に合うそうじの仕方について理解している。知・理 ○ごみの始末や不用品の活用の仕方を工夫し、環境を考えた生活の仕方を工夫している。創・工 ごみの始末や不用品を活用することができる。技能 ○ごみの始末や不用品の活用の仕方を理解している。知・理	
			③トライ！ エコ生活	2	★ごみを減らし、資源を大切にすくらし方を考える。 ●地域のごみの分別方法やリサイクル・リユースについて調べたりして、自分の生活に合った方法で取り組んでいくようにする。			
6 月		③暑い季節を快適に (8 時間)	①すずしい住まい方をくふうしよう	3	★すずしい住まい方や着方について話し合う。 ●教科書や写真を提示しながら、すずしい住まい方や着方に関心をもつようにする。 ★すずしい住まい方を調べ、自分の家でできることを話し合う。 ●すずしくする住まい方の工夫や冷房器具の上手な利用の仕方の例などを調べ、生活に生かしていくようにする。	○すずしい住まい方や着方に関心をもち、快適に過ごすための工夫ができる。 ○すずしく住まう方法を工夫できる。	○すずしい住まい方や着方に関心をもち、快適な過ごし方について考えようとしている。関・意・態 ○すずしい住まい方や着方について理解している。知・理	・すずしく過ごすための工夫の具体物や写真・図（風鈴、すだれ、着方の例等） ・地域の気候・風土に合わせた住まい方の工夫の図や写真 ・通風・家模型 ・洗たく用具（はかり・計量カップ・たらい・はけ・洗剤・ハンガー・物干し・ロープなど） ・洗たく機
			②すずしい着方をくふうしよう	1	★暑い季節を気持ちよく、健康に過ごすための衣服の着方を考える。 ●寒い季節の着方と比較したり、衣服の中の風通しをよくする方法について話し合ったりする。 ★衣服のよごれの種類と清潔な整え方を調べる。 ●手入れの必要性や手入れの手順についてわかるようにする。	○すずしい衣服の着方や手入れに関心をもち、快適に過ごすための工夫ができる。 ○洗たくの必要性がわかり、洗たくを工夫して行うことができる。	○衣服の働きや日常生活の着方や手入れに関心をもち、気温や季節の変化、生活場面に応じた着方をしようとしている。関・意・態 ○すずしい着方について考えたり、自分なりに工夫している。創・工 ○衣服の手入れに関心をもち、衣服を大切に扱い、気持ちよく着るために洗たくをしようとしている。関・意・態	
			③洗たくをしてみよう	4	★洗たくの仕方を調べて、洗たくをする。 ●取扱絵表示を見て、衣服のよごれや種類に応じて、洗たくをしていくようにする。		○日常着を点検し、課題をみつけ、気持ちよく着るための手入れについて考えたり、自分なりに工夫したりしている。創・工 ○衣服の保健衛生上の働きがわかり、気温や季節の変化に応じた着方について理解している。知・理 手洗いを中心とした洗たくができる。技能 ○手洗いを中心とした洗たくの仕方について理解している。知・理	
7 月		チャレンジコーナー			★休日や冬休みなどに家庭実践をする。	○学習したことを家庭生活に生かす。		・実践カード

評価の観点の関・意・態は家庭生活への関心・意欲・態度、創・工は生活を創意工夫する能力、技能は生活の技能、知・理は家庭生活についての知識・理解の略。